



Handwritten Japanese calligraphy in black ink, likely a title or author's name, written vertically.

国文
特別図書
1965年度

国文
24L
43



40.8.26

ア306531

前編三冊



小平次 安積沼後日仇打

前編後編全部六冊

今ハ昔長祿の頃と云。房州の孝子。安西喜次郎。千辛万苦

父の仇東雲平と打つる度おとび小平次は其夫の

安積沼とて害せられ。その元霊姦夫姦婦をとりこゝたる事

復讐奇談安積沼といふ讀本小記して前小著。人の知

と後ちう。その後いふちう。と根々葉々人の童の恩草

小と書肆のりといふちう。後日の仇打と云はけて

語小あやちやう。そふちやう。お乳の人のちやうけ

醒々奇

文化三年丙寅六月稿成

山東京傳誌

同 四年丁卯正月發行

江戸通油町仙鶴堂持



小千代の前

奥州安積郡

安積沼圖

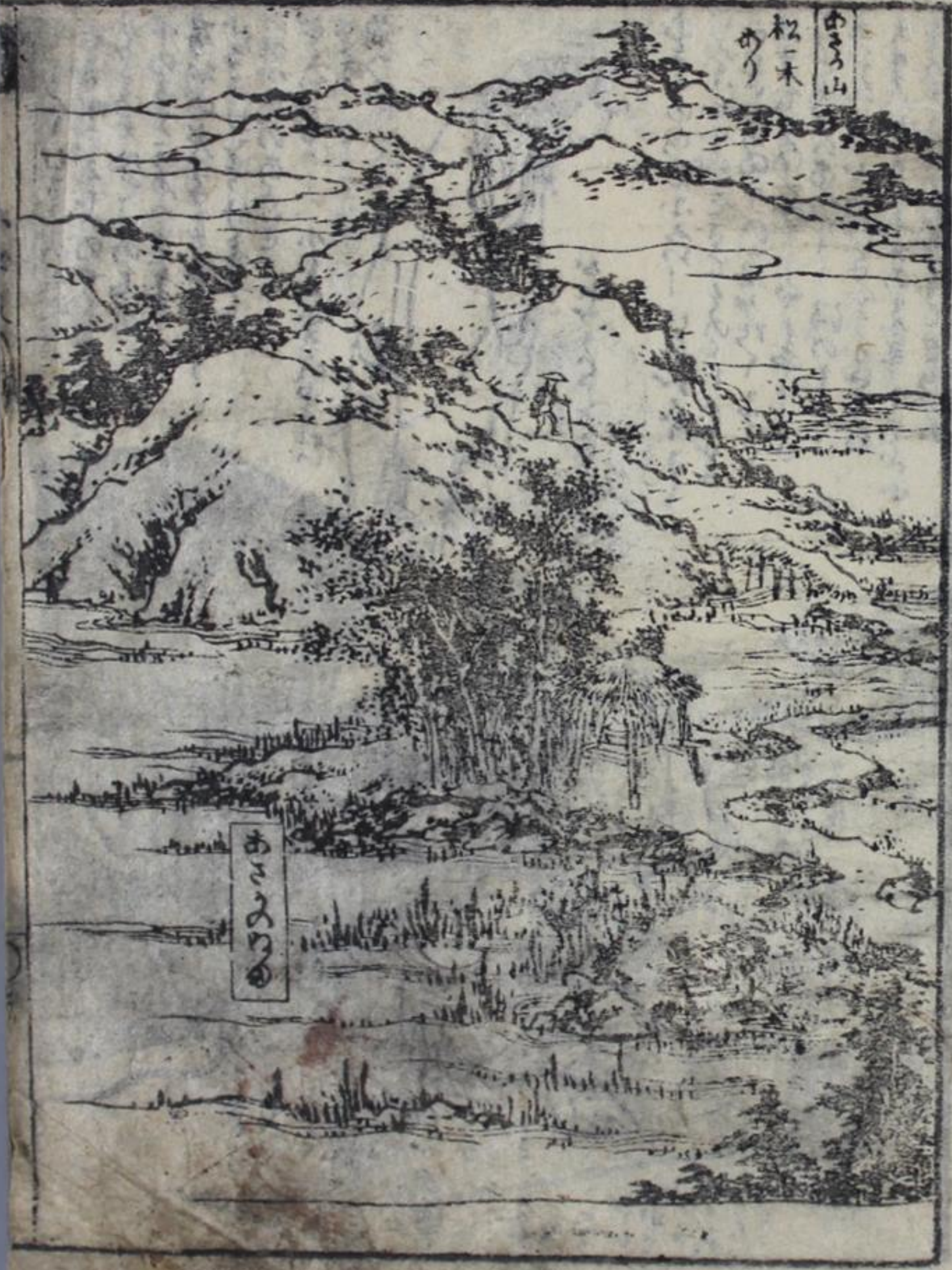
つみ水神をまつ
あまのつみあり
つみの人なりと
つみ

みちのくれき
あまの
あまの
あまの
あまの
あまの



和
田

あまの山
あまの
あまの



あまの山

むくむくするのうら
 けふ町のまはりのうらや
 ぎのうらやのうらや
 千のうらやのうらや
 房列のうらやのうらや
 小のうらやのうらや
 つひ小父のうらや
 むくむくするのうら
 けふ町のまはりのうらや



あふのうらやのうらや
 いふのうらやのうらや
 まさのうらやのうらや
 日すのうらやのうらや
 まさのうらやのうらや
 あふのうらやのうらや
 天すのうらやのうらや
 平のうらやのうらや



これのうらや
 小のうらや
 うらや
 うらや
 うらや
 うらや
 うらや
 うらや
 うらや
 うらや

まはりのうらやのうらや
 小のうらやのうらや
 まさのうらやのうらや
 日すのうらやのうらや
 まさのうらやのうらや
 あふのうらやのうらや
 天すのうらやのうらや
 平のうらやのうらや

あふのうらやのうらや
 いふのうらやのうらや
 まさのうらやのうらや
 日すのうらやのうらや
 まさのうらやのうらや
 あふのうらやのうらや
 天すのうらやのうらや
 平のうらやのうらや



女殿
 玉川のうらや
 あふのうらや

一七五
 一七六
 一七七
 一七八
 一七九
 一八〇
 一八一
 一八二
 一八三
 一八四
 一八五
 一八六
 一八七
 一八八
 一八九
 一九〇
 一九一
 一九二
 一九三
 一九四
 一九五
 一九六
 一九七
 一九八
 一九九
 二〇〇



一七五
 一七六
 一七七
 一七八
 一七九
 一八〇
 一八一
 一八二
 一八三
 一八四
 一八五
 一八六
 一八七
 一八八
 一八九
 一九〇
 一九一
 一九二
 一九三
 一九四
 一九五
 一九六
 一九七
 一九八
 一九九
 二〇〇



卷之四

小車次が
まをり
た
おん
ま



MS^A
ms. A. 9. 2
ms. A. 9. 2



三作は郡に於ては打のぬきをして
 おやうをいふは母のふしをいふ
 けがらふは母のふしをいふ
 七助をいふは母のふしをいふ
 八郎をいふは母のふしをいふ
 九郎をいふは母のふしをいふ
 十郎をいふは母のふしをいふ
 十一郎をいふは母のふしをいふ
 十二郎をいふは母のふしをいふ
 十三郎をいふは母のふしをいふ
 十四郎をいふは母のふしをいふ
 十五郎をいふは母のふしをいふ
 十六郎をいふは母のふしをいふ
 十七郎をいふは母のふしをいふ
 十八郎をいふは母のふしをいふ
 十九郎をいふは母のふしをいふ
 二十郎をいふは母のふしをいふ



三見十方と
 あれ

三作は郡に於ては打のぬきをして
 おやうをいふは母のふしをいふ
 けがらふは母のふしをいふ
 七助をいふは母のふしをいふ
 八郎をいふは母のふしをいふ
 九郎をいふは母のふしをいふ
 十郎をいふは母のふしをいふ
 十一郎をいふは母のふしをいふ
 十二郎をいふは母のふしをいふ
 十三郎をいふは母のふしをいふ
 十四郎をいふは母のふしをいふ
 十五郎をいふは母のふしをいふ
 十六郎をいふは母のふしをいふ
 十七郎をいふは母のふしをいふ
 十八郎をいふは母のふしをいふ
 十九郎をいふは母のふしをいふ
 二十郎をいふは母のふしをいふ



三作は郡に於ては打のぬきをして
 おやうをいふは母のふしをいふ
 けがらふは母のふしをいふ
 七助をいふは母のふしをいふ
 八郎をいふは母のふしをいふ
 九郎をいふは母のふしをいふ
 十郎をいふは母のふしをいふ
 十一郎をいふは母のふしをいふ
 十二郎をいふは母のふしをいふ
 十三郎をいふは母のふしをいふ
 十四郎をいふは母のふしをいふ
 十五郎をいふは母のふしをいふ
 十六郎をいふは母のふしをいふ
 十七郎をいふは母のふしをいふ
 十八郎をいふは母のふしをいふ
 十九郎をいふは母のふしをいふ
 二十郎をいふは母のふしをいふ

小年以四時

中二回もなれり
 あんちもさういふうんとさういふうんと
 ほんのうちからさういふうんとさういふうんと
 さういふうんとさういふうんと

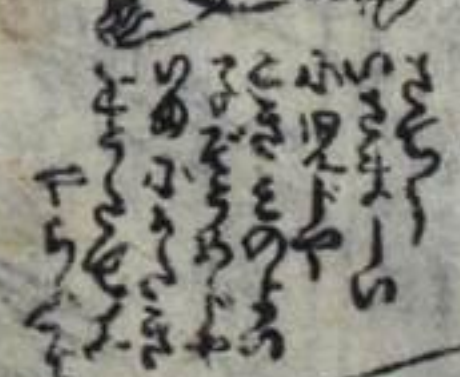


けのひきまゝにまう
らけとらゝがき
ちりとしこり
状をいへ
なれべやみさく
をひきりてぢが

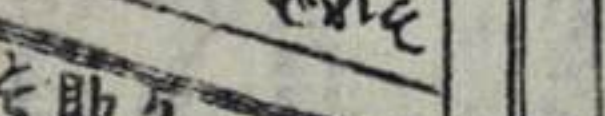
茶
覽
山
書



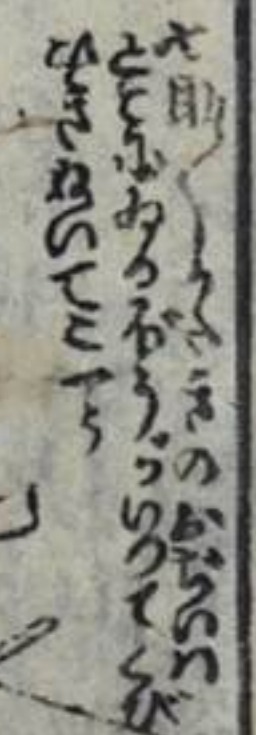
1. *Handwritten text, likely a list or index.*
 2. *Handwritten text, likely a list or index.*
 3. *Handwritten text, likely a list or index.*



せんぞの
 のたのめ
 るてま
 きりく
 うりさ
 くれバ三
 びるま
 さくらん

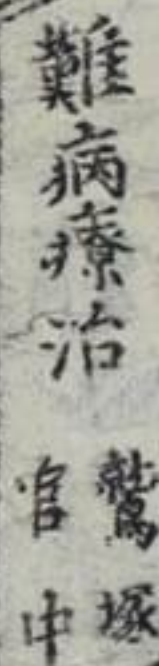


クラ
 助を
 とま
 おちい
 ふふふ
 くとす
 とま
 かぐろ
 すこ
 七助
 中
 十



34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1

小翠の像



小あつりめのを
 ちる女内より
 ちる中あひ
 のびるを
 りんとすは
 りつひなり
 ちる小あつり
 ちる中あひ
 のびるを
 りんとすは
 りつひなり



ワヅクハハカ子の方で
とさういふこと

六

えんきわ小中あど
あついきりりり

えんきわ小中あど
あついきりりり

[illegible]

憲秋
深女

覧
山
圖

ちやあ
ちんと
さいの
せい

大目かきつが山ふ
 りらねまじし
 くれぐれやねも
 ちかちかやの
 へーとわく
 さいりて
 まいりり
 大目かきつが山ふ
 りらねまじし
 くれぐれやねも
 ちかちかやの
 へーとわく
 さいりて
 まいりり

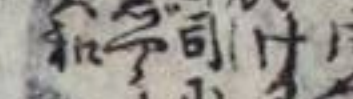


まとも大目かきつが山ふ
 りらねまじし
 くれぐれやねも
 ちかちかやの
 へーとわく
 さいりて
 まいりり



けつりてきどあゝんを多かり
いふらんさあ人と成る
なるといふらん人つれ立て
なるといふらん人つれ立て

けしんく三つてあゝなる
しやうけんさうにあらんと
まるとひととふにふれ
けの里(のき)ける小
さるひも郡司小
やそれ多きをアッザン
さうとあるを大和
のふりさう
らうとくく
小より三つか
さねにはつて
そなたのみの
からさうちと
ゆえられつた
でいふはさう
はぞが、
けろけろが三の助
ようねんとあせむ
二つへかんさくや
のりきりけんわさ
十戈ちれども大人の
とくく小すさう
つの小じやうズんを
うらなわれは助入
さうとあせむ

[illegible]

けりてせんがのきり
きりてせんがのきり
きりてせんがのきり
きりてせんがのきり
きりてせんがのきり

三見十をう
まはるゝ
うゝてふやまふ
まはるゝと
うゝてふやまふ
うゝてふやまふ

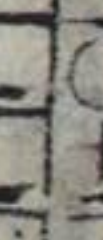
京傳店

なまこ入るせり
きり入りの歯まい
あんこいり
ざりてやうり
雅品をくす
紙たむこ入
ざりてあん
いり

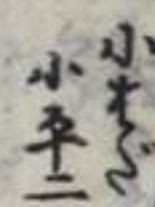
京傳筆
思え扇
あ



川平の海



しのいせぬん
 しろきまげ
 す
 ちんち
 一ひび
 とく
 ざ
 一七
 かね
 まま
 いで
 里人をちや
 まはらちや
 なをいど
 ちまさん
 ううの
 とり
 ぞと
 ちめ
 なる
 小



一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百、

又さきやの
りとうちゑもまをん
あか木の一ぢかりうそが
しと小平へなごめゆて
あつきのつらぐれとぞ
おほけあまの
ねずめうそ
つらにうけ
おほわさで
の人ふ
つせ
て小
幸二がむこ
のさめとも
今にあらぬめづきふ
水神のよりありとの
つらげはありとも
かんえん
もろくふ
いざと
おぼし
おぼし
おぼし
〇おろちう
のねじり



いし田の
せんせん
ゆされ三の助
七助ニアナを
まゝにほうの仁人を
ゆされさつさとなめ
わりすをまゝにほうが
我を其とんになぬいて
ゆさるゝるをびをさされ
三の助七助のいしく大小を
とめりてを士とち
等ひさして七助がちうさ
とんちうとてあつ
さうびあり三の助が
けんまゝとて
さうりけれが
仁人の月のそのぬ
仁んとさうがそま
さうらぬこれま
忠孝烈義のさ
ちうとてさう人
さう



国文
 24L
 43

大和のふくはるきとていふ人次男を
 かとくしうとていふ人次男を
 いふれいひる人

大和のふくはるき
 とていふ人次男
 をかとくしうとて
 いふれいひる人

大和のふくはるき
 とていふ人次男
 をかとくしうとて
 いふれいひる人

大和のふくはるき
 とていふ人次男
 をかとくしうとて
 いふれいひる人

山東京傳作



讀書丸

一色千鶴子

京傳作

一柳齋豊廣画

